

水の酸化錯体触媒の研究は今が正念場

人工光合成では、水素ガス等の有用な還元生成物を生産する際に、水の酸化反応により電子を獲得する必要があります。そのため、水の酸化を効果的に促進する触媒の開発が重要です。金属錯体は、多種中心金属と多様な配位子設計により、触媒活性部位の幾何構造や電子状態を比較的容易に制御できるため、水の酸化触媒として注目されている材料の一つです。・・・